



事例紹介

定期巡回・随時対応型
訪問介護看護 泉南

利用者 S 様 男性 91歳

- ◆ 支援内容：自己導尿支援・服薬確認・清掃・配下膳・洗濯
健康チェック・見守り
- ◆ 介護度：要介護1
- ◆ 現疾患・既往歴など：慢性腎臓病・神経因性膀胱
前立腺肥大・肺炎・左膿胸・敗血症
- ◆ 自宅（一軒家）にて独居
- ◆ 他サービス利用状況：福祉用具貸与（歩行器）
- ◆ 家族状況
本人：独居（妻は介護施設入所）
長女：大阪市内在住 買い物や受診・外出の支援

本人及び家族の意向

- ◆ **本人：自宅へ戻り生活できる。随時の訪問だけ利用したい。**
- ◆ **長女：高齡で一人暮らし、自宅内や外出先などで倒れたりしているため心配。**

利用までの経緯

- ◆ 尿路感染症や肺炎などで入退院を繰り返している。
神経因性膀胱にて自己導尿を4回/1日行っているが、
手技は高齢であるため曖昧な部分もある。

使用済みのカテーテルを再利用

しようとされる。

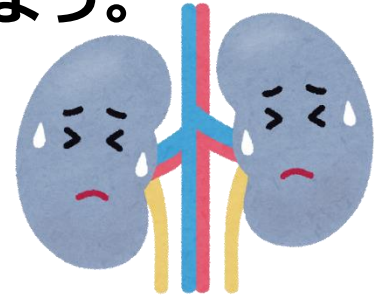


- ◆ 交通機関を使わず徒歩で外出されるが
体力的に自宅に戻れず道端で座り込んで
しまっていることがあり、りんくう総合
医療センターへ搬送されたり、近隣の住民に
助けてもらうことがあった。

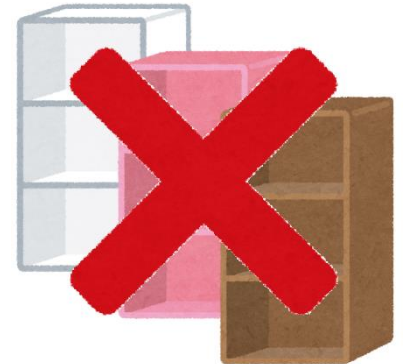


利用までの経緯

- ◆ 慢性腎臓病の為、食事制限があるが自身の好きなものを多めに食べてしまい健康状態が悪化してしまう。



- ◆ 受診の待ち時間に勝手にでかけてしまい1時間程帰ってこなかったり、衣類ケースを長女のお金で買おうとしても「もったいない」と大声で怒鳴りケアマネや家族の話を聞かない事も多い。



支援経過

平成31年6月13日～

定期巡回・随時対応のサービスを利用開始

○定期巡回の訪問スケジュール

8 : 00～8 : 30 14 : 00～14 : 15

19 : 45～20 : 00

○支援経過

- ◆自己導尿の促しと物品をセットすることで衛生的に自己導尿できている。
- ◆定期の服薬は職員が次回分をテーブルにセット、確認することで指示通りに服用できている。

支援経過

- ◆ 季節や体力的にも外出すると、歩いて自宅に戻ってこれない。
- ◆ 病院受診後、タクシーに乗車するが、その後の行方つかめず。前畑団地周辺で座り込んでいたことがあり。職員捜索により発見。

熱中症

- ◆ 腎臓食だけではなく他の食品を食べてしまい、むくみなどの症状が出てくる。



定期巡回プラン

時間	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
	定期巡回						
9:00							
10:00							
11:00							
12:00							
13:00							
14:00	定期巡回						
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
	定期巡回						
20:00							
21:00	随時コール対応						
6:00							

服薬確認
健康チェック
排泄確認
導尿セッティング
安否確認
見守り

食事摂取確認
排泄確認
安否確認
導尿セッティング
見守り

食事摂取確認
排泄確認
安否確認
導尿セッティング
見守り

今後の課題

- ◆ 現在、老人保健施設に入所され、在宅復帰を目指し療養されている。

